

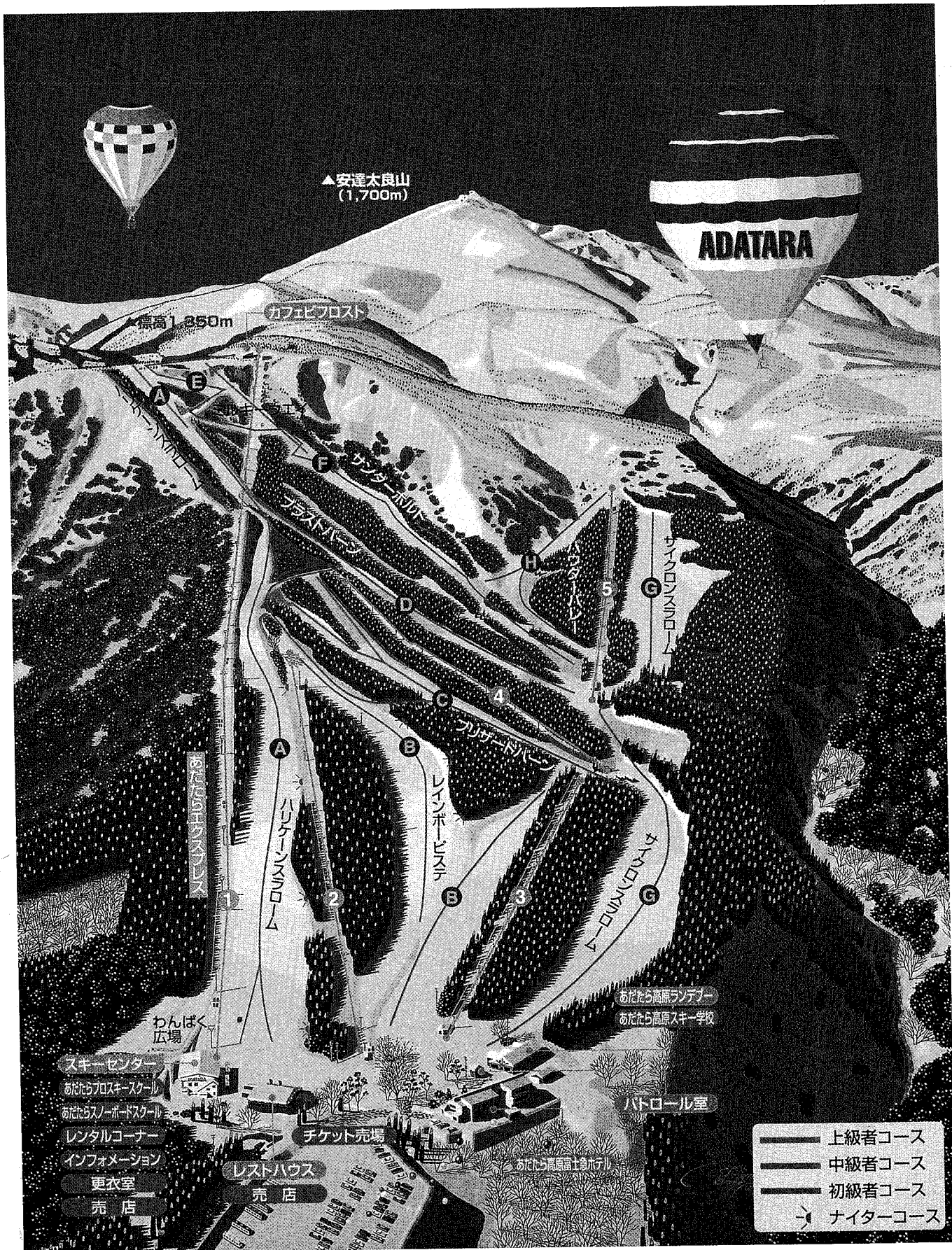
2003

全日本スキー連盟

2003年度 S A J 公認パトロール研修会  
第18回 全国スキーパトロール技術競技大会



主催	財団法人 全日本スキー連盟
主管	福島県スキー連盟
後援	二本松市／二本松教育委員会／岳温泉観光協会 富士急安達太良観光株式会社
協賛	公認スキーパトロール連絡協議会
会場	福島県 あだたら高原スキー場
会期	研修会 平成 15 年 3 月 28 日(金)～ 30 日(日) 競技会 平成 15 年 3 月 29 日(土)～ 30 日(日)



▲安達太良山  
(1,700m)

標高1,350m

カマエビプロスト

ADATARA

- スキーセンター
- あだたらプロスキースクール
- あだたらノーボースクール
- レンタルコーナー
- インフォメーション
- 更衣室
- 売店

レストハウス  
売店

チケット売場

あだたら風船社ホテル

パトロール室

あだたら高原ランデブー  
あだたら高原スキー学校

- 上級者コース
- 中級者コース
- 初級者コース
- ナイターコース

## 目 次

研 修 会 役 員	-----	1	ページ
研 修 会 日 程	-----	2	ページ
研 修 会 テ ー マ	-----	3 ~ 6	ページ
大 会 開 催 要 項	-----	7	ページ
大 会 役 員 / 競 技 役 員	-----	8	ページ
競 技 内 容	-----	9 ~ 10	ページ
競 技 会 日 程	-----	11	ページ
選 手 名 簿	-----	12	ページ
研 修 会 参 加 名 簿	-----	13 ~ 16	ページ

## 2003年度 S A J 公認パトロール研修会

- 第2会場 福島県・あだたら高原スキー場
- 【会 期】 平成15年3月28日（金）～30日（日）
- 【役員集合】 平成15年3月27日（木） 16：00
- 【本部宿舎】 ホテル 安達屋  
〒964-0074  
福島県二本松市岳温泉1-8  
TEL 0243-24-2121 FAX 0243-24-2478
- 【責任者】 上 野 忠 雄
- 【主任講師】 一 戸 繁 輝
- 【総務主任】 羽 生 龍 弘
- 【現地総務】 安 田 耕 寿
- 【講 師】 千葉栄一郎 阿部宏希 立花圭介  
須藤光春 奥山光幸 遠藤秀明  
和田栄一 大信田雅伸 高嶋忠之
- 【講 師】 板東克彦（弁護士）  
山辺美夫（ジャパン救急サービス）  
管 桂一（ドクターパトロール）
- 【部外協力隊】 福島県消防防災航空センター

2003年度 公認パトロール研修会日程

時刻／月日	1日目（3月28日）	2日目（3月29日）	3日目（3月30日）
- 7 : 00 -		朝の集い	朝の集い
- 8 : 00 -		朝 食	朝 食
- 9 : 00 -			ヘリ救助訓練
- 10 : 00 -		雪 上 研 修 (基礎技術の確認) (搬送と応急救出)	雪上競技 参加協力
- 11 : 00 -			
- 12 : 00 -			
- 13 : 00 -	受 付	昼 食	閉 会 式
- 14 : 00 -	開 会 式 講 演 菅 桂一	『ゲレンデの安全対策』 講 演 弁護士 板 東 克 彦	
- 15 : 00 -	ドクターパトロール	パトロール技術競技大会 開 会 式	
- 16 : 00 -	実践救急器材の紹介 ジャパン救急サービス	パトロール技術競技大会 室内競技見学	
- 17 : 00 -			
- 18 : 00 -			
- 19 : 00 -	夕 食	夕 食	
- 20 : 00 -		情 報 交 換 会	
- 21 : 00 -			

## 2003年度 公認パトロール研修会

### 安全対策部研修会テーマ

#### 安全対策部の活動理念と指針

スノースポーツにおける傷害は参加人数が減少しているにもかかわらず、傷害はほとんど減少していません。新しい用具の普及に伴う技術変化は、時にはスピードを伴い、重大傷害に発展するケースもあります。特にスノーボードの受傷割合はここ数年増加しています。

初めてスノースポーツに参加したとき、少し滑れるようになった初心者の時にケガを体験した人は、よほどのことがない限り、再びピステには戻ってこないと言われておりますが、安全で楽しく、長続きするスノースポーツであり続けるためには、滑る側と場を提供する側とが、安全のためのモラルを高揚させることが必要であり、スノースポーツ安全のための諸施設（指導現場、ルール、マナー、その他）について調査、研究、広報活動を通じて安全対策事業を推進していくことが必要となります。

具体的な指針については次のとおりです。

- 1, SAJが加盟している全国スキー安全対策協議会が解散して日本鋼索交通協会が一部事務機能を継承する方向にあります。新機構の協議会への出向と傷害調査報告書の取りまとめと発刊業務について受託したいと考えます。
- 2, パトロール検定会、研修会における法律関係顧問、医事関係顧問、ドクターパトロールなど部外講師からの援助が必要である事はじめ、スキー場安全管理問題の訴訟についてスキーパトロールが当事者として出廷におよぶ事例もあり、情報の収集と連絡を密にすることを実践していきます。
- 3, 全国安全対策委員長、パトロール連絡協議会など公認パトロール有資格者が関わる団体との会議を開催し、現場情報の収集とSAJからの情報伝達の場として共存していきたいと思えます。
- 4, SAJからは、国際スキーパトロール連盟総会の隔年開催は経費負担も多すぎるので、4年毎のオリンピック開催国で開催したらどうかとFIPS理事会において提案しております。過去に南半球（オーストラリア2回、チリ）で日本

の初夏に開催されたこともあり、2003年オーストラリアで予定されているので継続して参加できることを希望します。

- 5, 公認パトロール登録者数は3,002名ですが、すでに半数以上の有資格者が登録せず資格を流失したことになります。全国4会場で開催される研修会参加者人員は320名と登録者数の10%にも満たない現状を何とか改善していかなければなりません。2泊3日(役員前泊)にするなど経費負担軽減の方向も検討中です。
- 6, 公認パトロール検定会における実技種目の内容検討が必要です。搬送のためのスキー技術の中核をなすシュテムターン、カービングスキーによる制動の横滑りについて解説し、ブロック技術員研修会を経て養成講習会に伝達する必要があります。他団体ではスノーボードパトロール検定会を実施していますが、SAJとしては今後も検定は行いません。
- 7, 『スキー教程・安全編』はパトロールの専門書とスキーヤーのための安全知識書が一冊になっており教程として使いづらいので、【スキーパトロール教程としての章】、【安全な指導のための普及書】、【安全で楽しく滑るためのいざない章】(案)の作成を検討し簡略を旨として改正したいと思います。

#### パトロール理論・実技テーマ

##### パトロール理論テーマについて

###### ①スキー場安全管理基準

すでに欧米諸国では、スキー場の規制が行き過ぎてスノースポーツが持つ自由で楽しいという魅力を失うことがないように『規制の許容限界』を求めながら、人々の生命、財産、身体の保護、という原則に基づいて事故防止の処置と行動の規範を示すことが、スノースポーツの健全性を維持するために必要と考えられ『スキーヤーの行動規制』、「スノースポーツ地域の安全確保に対する最低基準」等を定めて、その普及と推進に努めています。

さらに、国や地方自治体が「スキーに関わる人々が守るべき安全義務」を法令で定めている例もあります。わが国においても、スノースポーツを安全で楽しいものにするために、全国スキー安全対策協議会が「国内スキー等安全基準」を制定し改訂されて今日に至りました。これはスノースポーツに拘わる人々の合理的で統一された安全義務を明らかにしたものであり、スキーパトロール自

らが事故防止の最前線にいることを認識し、理解することにより広く普及を願うものであります。

### ②救急法基本技術と重大事故の対応

スキーパトロールが生命の存続に拘わるような重大事故の発生現場に直面するということは偶然を除きほとんどありません。事故発生の通報を受けて救助の現場に到着し、重大な事故であることに気づくのに多くの時間は必要としませんが、「寸刻を争って実施する救急法」の『寸刻』こそが訓練されたスキーパトロールに与えられた『天恵の時間』であることを思い出してください。

そのときに必要な救急の資質と量を実施できることが生命の分岐点であります。

CPR（心肺蘇生法）の訓練には必需のダミーが不足していますが、頭部外傷、頸椎、脊髄損傷の自発性呼吸停止の処置をも含めて『手当の基本』から研修を開始します。

### ③標識と安全対策

スキーコースに設置された標識やネットは、スキーヤーに対して危険な個所が近くにあることを示し、滑走にあたっての注意を喚呼することにあります。しかし、それは故意または重大な過失によって、ルールやマナーをわきまえないスキーヤーに対処するものではありません。

本来、スキー場はネットを張ったり標識を立てたりマットを巻いたりするものではなく、コースはスキーヤーが決めるものであってネットで制御するものではなかったはずであり、自分で判断しなければならないはずでした（中央研修会における板東弁護士講演から）。

事故防止のために設置される標識やネットは、ほとんどがスキーパトロールの管理下であり、安全対策実施の上からも絶対必要な物であります。

スキーコースにおける標識は、何を、どこに、どの程度、どのように設置したら有効なのかを、現場管理の目から見た状況についてフリートキングします。

### ④スノースポーツ傷害の実態と対策

教育本部・安全対策委員会がまとめた『平成13年度スキー傷害調査報告書』を資料として、それぞれの用具における障害発生の実態を見ながら、事故防止



対策について研修します。

#### 実技研修テーマについて

##### ①カービング操作（縦・横・ターンの繋ぎ）

カービングスキーの使用率はスキー場によって多少の差があるかと思われ  
ますが、スキーヤーの半数以上は新しいスタイルの何種類かのカービングスキ  
ーを使用しています。

しかし、多くのスキーヤーはカービングスキーの特性を理解しておらず、パ  
ラレルターンのカービングシュプールが二本くっきりと雪の上に残っていなけ  
ればカービングスキーではないとさえ思っているスキーヤーもいます。各々の  
用具にはその用具が持つ独特の危険があると傷害調査では分析していますが、  
カービングスキーが原因で死亡事故が何件か報告されています。そのほとんど  
がカービングしているスキーのエッジングが切り替わらず、ターンの繋ぎ操作  
が出来ないままに滑落し頭部受傷による即死状態でありました。スキーパトロ  
ールの工作中でもこのような状況にならないという根拠はありませんので、カ  
ービングスキーの操作について、滑走研修を実施いたします。

## 第18回 スキーパトロール技術競技大会 開催要項

【会期】 平成15年3月29日（土）～30日（日）

【主催】 財団法人 全日本スキー連盟

【主管】 福島県スキー連盟

【後援】 二本松市・二本松市教育委員会  
岳温泉観光協会  
富士急安達太良観光株式会社

【協賛】 公認スキーパトロール連絡協議会

【会場】 福島県・あだたら高原スキー場

【協力】 福島県スキー連盟・安全対策部  
あだたら高原スキーパトロール隊

### 【大会本部】

ホテル安達屋

〒694-0074

福島県二本松市岳温泉1-8

TEL 0243-24-2121 FAX 0243-24-2478

- 目 的 全国各地において活躍するスキーパトロールの、技術向上と士気高揚をはかり、合わせて相互の親睦を密にすることを目的とする。
- 参加資格 1, SAJ登録会員1級以上でスキーパトロール活動に従事していること。  
2, 傷害保険に加入していること。
- チ ャ ム SAJ加盟団体より推薦された各県5チーム以内で各チームは監督1名を含む6名以内のエントリーとする
- 携 行 品 ・アキヤボート（持参できない場合は、事前に大会事務局に連絡のこと）  
・ロープ、三角巾（必要分を本部で準備）
- 表 彰 1, 男子総合成績----3位まで賞状及びメダルを授与する。  
2, 女子総合成績----3位まで賞状及びメダルを授与する。  
3, 室内競技各種目----3位までメダルを授与する。  
4, 雪上競技各種目----3位までメダルを授与する。  
5, チーム総合滑降同点は搬送種目の順位に準ずる。
- 特 典 競技大会参加者は公認スキーパトロール研修会規定に定める研修会の出席と同等の扱いとする。別途所定の研修会申込用紙に記入のうえ、研修会費5,000円を添えて、加盟団体経由で申込みこと。

第18回 スキーパトロール技術競技大会

【大会役員】

会長  
副会長  
大会役員  
大会役員

堤伊丸五平上古早渡後鈴  
藤山十川野川坂辺藤木  
義義庄博仁年毅専邦  
明郎司文彦満正司一夫隆  
北野次登 青木 巖  
小池林瀬山大根千  
林上 尾中内本葉 純  
俊三辰 勝紀男洋茂進勲司  
上村佐松高栗高  
野里々々井宮城橋  
忠敏 木貞敏啓義  
男彰峻彦夫一典  
杉笠平佐根鈴齋  
崎谷井藤本木藤  
壽幸俊 尚安  
三生雄昭美一元

【組織委員会】

委員長  
副委員長  
委員

小高田富安門羽  
林橋口永田馬生  
俊賢晶好耕治龍  
勝一英文寿夫弘  
上一奥 久  
平戸山 繁光 納 孝 雄  
尚輝幸  
阿片 部 倉 宏 善 希 文  
小西良進

テクニカル  
アシスタント  
総務主任

【競技役員】

〈雪上競技〉  
技術代表  
競技委員長  
競技係長  
コース係長  
主審  
施設会場係長  
決勝審判  
出発審判  
旗門審判係長  
計時計算係長  
コース主任  
コース係  
ポータルチェック

高上田安片奥一鈴阿千遠研小  
橋平口田倉山戸木部葉田生  
賢晶耕善光繁恵宏一栄  
一尚英寿文幸輝太希一郎武  
大信田雅伸

バリエーション審判

高富須遠富  
鳴永藤田永  
忠好光 好  
之文春武文  
中遠和阿鈴  
澤藤田部木  
義秀栄宏恵  
昭明一希太  
小立花田雅伸

セッター

〈室内競技〉  
・ロープ競技

審判長  
審判員  
記録係  
計時係  
・三角巾競技  
審判長  
審判員  
記録係  
計時係  
仮患者

片倉善文  
阿部宏希  
SAJ競技役員  
福島県研修生  
富永好文  
小西良進  
SAJ競技役員  
福島県研修生  
研修生より選抜

## 第18回 スキーパトロール技術競技大会 競技内容

### 【雪上競技】

雪上での救護活動は、寒冷と斜面での救助、運搬に特殊な技術が必要である。安全ルートを選択、安静な搬送のためのスキー操作、これらのスキーパトロール業務を想定しての競技である。チームを代表する5名の選手による、スタートからゴールまでの所用タイムとペナルティタイムを合計して得点とする。

### 〈アキヤボート搬送種目〉

選手は、アキヤボートの前後に1名ずつ配置し、仮患者を乗せ（頭を斜面上方に腹這いの状態）で、定められた地点よりスタートする。途中セットされた旗門（旗門間は十分な間隔あり、安全を優先させたコース設定）を通過し、指定されたタッチエリア内で次の選手にアキヤボートをリレーする。アキヤボートをリレーされた選手も前者と同様に搬送する。ゴールした後、定められたストップエリア内でアキヤボートを完全に停止させて競技を終了する。

### 〈ペナルティ〉

- |                       |      |
|-----------------------|------|
| 1, 旗門に接触（接触の程度に関係なく）  | 10 秒 |
| 2, アキヤボートの転覆          | 10 秒 |
| 3, 搬送者の転倒             | 10 秒 |
| 4, ストップエリア内での無停止、はみ出し | 10 秒 |
| 5, 搬送者以外の補助行為         | 30 秒 |

### 〈ルールの付則〉

- 1, 前後2人の選手と仮患者を乗せたアキヤボートとが、旗門と旗門を結ぶライン上を両スキーで通過したとき「通過」と認められる。
- 2, コース内1チーム搬送を原則とする。
- 3, 特別のルール設定が必要な場合は、監督会議で申し合わせる。
- 4, 再レースの必要な『抗議』については競技終了後5分以内に、当該選手もしくは監督が主審に対して行うものとする。ただし、ペナルティに対する抗議は一切これを認めない。

### 《チーム総合滑降種目》

スキー場の安全は、巡視に始まり巡視に終わる。任務遂行にはスキーヤーから信頼されるスキー技術とチームワークが必要であり、これらスキーパトロールの業務を想定しての競技である。選手4名のチームワーク、スキー技術、演技構成、スピードについて総合得点とする。

### 〈実施内容〉

- 1) 1チーム4名で滑走する。（アキヤボート搬送と同一選手でなくても良い）
- 2) 技術は指定せず、スタートからゴールまで自由演技とする。
- 3) 得点は5審判の上下得点をカットし、3採用の合計とする。各審判員の持点を100点とし、減点された得点合計をタイムに換算する。
- 4) 同点の場合の順位は、搬送競技の順位に準ずる。

### 【室内競技】

ロープを使用した救助、三角巾を使用した救急手当、それらは常に目的に合う正しい使用法の知識と、訓練された技術が必要である。双方とも正確で迅速な手さばきを競う競技である。同一選手が室内競技2種目に出場しなければならない制限はないが、申告された順番に1～4番のゼッケンを使用して競技しなければならない。ロープ種目はタイム合計に2を乗じ、三角巾種目はタイム合計を2で除して得点とする。

### 《ロープ繰法種目》

チームを代表する4名が、各々指示されたロープの結束法を実施する。1名の選手を2名の計時員が計測し、審判長の「始め」の合図で計測を開始し、競技者がゴールラインを両足で通過した時、計測を停止する。結束の判定は一部所定のゲージにより実施する。

### 〈ペナルティ〉

- |                     |     |
|---------------------|-----|
| 1, 未完 (誤結束・タイムオーバー) | 5 秒 |
| 2, 指定条件違反 所定タイム・プラス | 5 秒 |

### 〈指定条件〉

- 1, 目的に適う正しい結束であること。
- 2, 末端処理の『止め結び』は『ひと結び』とする。
- 3, 結束後の末端の長さは約10cm (一握り) 程度を目安とする。
- 4, 輪を作る結束は、大きさの基準を満たすこと。
- 5, 結束の手順は自由であるが、『踏み付け操作』をしてはならない。

### 〈ルールの付則〉

- 1, ロープは、競技本部で準備したものを使用する。
- 2, 審判長は、監督会議において結束種目と指定条件を明確に伝達し、判断ゲージを提示する。
- 3, 審判長は、ペナルティを付加した内容を明確にし選手に提示する。
- 4, 判定終了後、審判長の指示があるまで結束された状態を保持する。
- 5, 判定についての『抗議』は一切認めない。

### 《三角巾包帯法種目》

チームを代表する4名が、各々指示された種目を仮患者にリレー方式で実施する。各々のチームを2名の計時員が計測し、審判長の「始め」の合図で計測を開始し、最終競技者がゴールラインを両足で通過した時、計測を停止する。判定は審判が行う。

### 〈ペナルティ〉

- 1, 未完 (タイムオーバーも同じ)  
所要タイム・プラス・1種目10秒
  - ① 未完は、完成判定基準1項目ペナルティタイム10秒の5項目不適合
  - ② タイムオーバーは、制限タイムが所要タイムとなり未完に同じ。
  - ③ 指定条件違反は、判定不可能につき未完に同じ。
- 2, 指定条件 (未完状態) の判定  
所要タイム・プラス・1項目10秒

### 〈指定条件〉

- ① 『目的に適う』とは、正しい部位へ適量の包帯であること。
- ② 『縛り方』は、「本結び」とする。
- ③ 『末端処理』は、両末端を両方に分けて上から処理する。
- ④ 『締め強さ』は、強すぎず、弱すぎずが原則。
- ⑤ 『縛り目の位置』は、傷害部位を外した位置。

### 〈ルールの付則〉

- 1, 三角巾は、競技本部で準備したものを使用する。
- 2, 審判長は、監督会議において種目と指定条件を提示する。
- 3, 審判長は、ペナルティを付加した内容を明確に選手に提示する。
- 4, 判定終了後、審判長の指示あるまで三角巾に触れてはならない。
- 5, 判定についての『抗議』は一切認めない。

## 全国スキーパトロール技術競技大会日程

時刻／月日	1日目（3月28日）	2日目（3月29日）	3日目（3月30日）
- 7 : 00 -		朝 食	朝 食
- 8 : 00 -		受 付 (ホテル安達屋フロント)	アキヤボートチェック コースインスペクシヨソ
- 9 : 00 -			へり救助訓練
- 10 : 00 -		監督会議 (ホテル安達屋)	雪 上 競 技
- 11 : 00 -			アキヤボート搬送競技 チーム総合滑降
- 12 : 00 -		昼食 (自由)	
- 13 : 00 -		『ゲレンデの安全対策』 講 演 弁護士 板 東 克 彦	閉会式／表彰式
- 14 : 00 -		開 会 式 室内競技開始 (ホテル安達屋)	終了次第解散
- 15 : 00 -	役員集合 (ホテル安達屋)		
- 16 : 00 -		ロープ操法競技 三角巾包帯法競技	
- 17 : 00 -	競技役員会		
- 18 : 00 -			
- 19 : 00 -	夕 食	夕 食 情報交換会 (ホテル安達屋)	
- 20 : 00 -			
- 21 : 00 -			

## 第18回 全国スキーパトロール技術競技大会 選手名簿

ゼッケン	チーム名	選手氏名					
1	福島県 福島女子	監督 大堀みゆき	三瓶幸子	東条理英子	和久穂瑞	浅川エリカ	安田京子
2	群馬県 群馬男子	監督 山崎浩	戸丸和宏	梅澤洋右	深沢和己	伊藤博	
3	長野県 白馬八方	監督 廣瀬昭彦	谷川和隆	松本健志	小西俊輝	川村明洋	相澤邦夫
4	北海道 女子 ばんけいパトロール	監督 斉藤ゆみ	富澤麻子	吉田こずえ	三浦千枝	遠藤智子	田口あずさ
5	東京都 東京 A	監督 大久保康男	織田久	大内隆雄	原田秀行	久永正治	
6	福井県 今庄365	監督 西村誠	宮下登志博	河野勝敏	幸明孝典	山田克彦	落井淳一
7	埼玉県 埼玉	監督 伊藤清美	清宮幸雄	佐藤俊寿	園田敬司	山本美苗	谷脇京子
8	神奈川県 女子A	柴山俊子	石川恭代	山田千鶴	佐久間恵	与口華那	
9	北海道 ばんけいパトロール	監督 後藤和敏	吉田也志守	中村建司	安藤信文	秋保勉	池田真也
10	福島県 福島 A	監督 正木勝博	片平郁雄	浦住英雄	丹野良地	武藤信也	土肥章嗣
11	神奈川県 神奈川 A	佐藤公一	山川正一	佐藤和彦	小川康	古谷省吾	米倉孝則
12	群馬県 群馬女子	監督 後藤奈津子	鈴木紀子	西祖愛	小和田美由紀	中川奈央	
13	秋田県 ジュネス栗駒	監督 姉崎吉和	柴田大介	高橋信之	高橋賢	石川培実	斎藤和照
14	宮城県 宮城選抜	監督 千葉正幸	井上隆	枡寛	木村裕	長尾圭一	高橋元一
15	茨城県 茨城	監督 大曾根正幸	富樫泰一	澤島哲夫	高橋裕介	久保田稔	森永裕幸
16	神奈川県 女子B	横山幸代	和田香奈子	久保田苗美	竹内美幸	渡辺露子	
17	岩手県 夏油高原	監督 佐藤安美	菅原健	高橋克周	阿部智浩	高橋延也	浅田康晴
18	岐阜県 ダイナランド	監督 地搦和美	中島大治	大原一利	西村昌之	桜井浩樹	水上祐次
19	東京都 東京 B	監督 斑目敦子	関由加里	天野奈緒子	小池豊和	岸治夫	保坂淳樹
20	福島県 福島 B	監督 栗田友幸	瓜生英雄	長谷川純一	柿沼孝行	宇内和	高橋幸一
21	山形県 Asahi自然観	監督 志藤宜徳	志藤靖則	布施哲也	海野裕也	菅井孝啓	佐藤元治

## 研 修 会 参 加 名 簿

No.	氏 名	年齢	所属県連	住 所	T E L
1	田 中 總	25	千葉県	松戸市日暮7-634	047-384-6443
2	幸 明 孝 典	26	福井県	南条郡今庄町字津尾39-9	0778-45-1657
3	森 脇 英 明	26	兵庫県	美方郡村岡町相田	090-2287-4654
4	本 名 剛	27	福島県	大沼郡昭和村下中津川字阿久戸3702	0241-57-2073
5	天 野 奈 緒 子	27	東京都	横浜市港北区師岡町1120-2E	090-2265-8056
6	富 樫 定 史	28	福島県	大曲市福見町1-20	0187-63-4848
7	柿 沼 孝 行	28	福島県	岩瀬郡天栄村田良尾字中平37	0248-84-2143
8	富 澤 麻 子	29	北海道	札幌市中央区宮ノ森2-5-11-101	090-1303-7978
9	菅 井 孝 啓	29	山形県	西村山郡朝日町和合443-5	0237-67-7026
10	河 野 勝 敏	29	福井県	南条郡今庄町杉谷31-44	0778-45-2171
11	三 浦 千 枝	29	北海道	札幌市南区藤野二条8-8-22	011-591-6373
12	土 肥 章 嗣	30	福島県	福島市荒井字原宿1	024-593-1212
13	山 本 孝 幸	30	兵庫県	宍粟郡千種町西河内423	0790-76-2888
14	浅 見 佳 広	30	長野県	川口市芝4055-10-101	0492-94-3885
15	遠 藤 直 裕	30	山形県	西村山郡朝日町大谷129	0237-68-2112
16	斉 藤 ゆ み	30	北海道	札幌市西区二十四軒四条3-3-27-27	090-3893-6319
17	須 郷 聡 子	31	青森県	多賀城市高崎3-9-6-54	022-368-9723
18	黒 澤 純 一	31	福島県	郡山市日和田町字宮下190	024-958-3485
19	竹 内 幸 美	31	神奈川県	中央区勝どき3-6-6	03-6220-1220
20	藤 本 和 彦	31	兵庫県	美方郡美方町神水79	0796-97-3330
21	渡 部 好 博	31	福島県	大沼郡昭和村小野川宮原324	0241-57-2412
22	川 村 明 洋	32	長野県	北安曇郡白馬村北城2904-5 グラント 瑞穂405	0261-72-3704
23	長 谷 川 純 一	32	福島県	会津若松市門田町飯寺字村東152	0242-27-8207
24	後 藤 和 敏	32	北海道	札幌市西区発寒六条5-8-11	011-663-0399
25	高 橋 幸 一	32	福島県	二本松市若宮2-77-2	0243-22-1297
26	山 田 克 彦	32	福井県	南条郡今庄町古木14-2	0778-45-1896
27	中 村 和 一	32	山形県	山形市十文字16	023-687-4816
28	赤 平 善 一	32	福島県	郡山市横塚2-14-7	024-944-1559
29	中 村 善 輝	33	兵庫県	美方郡美方町鍛冶屋389	0796-97-3070
30	小 西 俊 輝	33	長野県	北安曇郡白馬村北城3052-3-D1	0261-72-8363
31	小 池 豊 和	33	東京都	小平市学園東町1-6-7-301	042-346-3938
32	久 永 正 治	33	東京都	日野市旭が丘4-7-5 シティ・ハイツ2-317	042-584-2548
33	増 田 義 人	33	兵庫県	城崎郡日高町山田516	0796-45-0035
34	柿 崎 茂	33	長野県	諏訪市上諏訪13057	0266-58-7949
35	丹 野 良 地	34	福島県	二本松市郭内2-311-12	0243-22-7001
36	宮 本 雅 博	34	兵庫県	宍粟郡千種町黒土798-2	0790-76-2418
37	井 上 謙 治	34	兵庫県	城崎郡日高町山田639-1	0796-45-0774
38	伊 藤 貞 雄	34	福島県	福島市山口字町東8-5	024-535-8370
39	小 椋 隆 志	34	兵庫県	宍粟郡一宮町公文994	0790-74-1711



## 研 修 会 参 加 名 簿

No.	氏 名	年齢	所属県連	住 所	T E L
40	小 椋 徳 雄	34	福島県	耶麻郡北塩原村桧原字早稲沢552	0241-34-2306
41	池 原 純 一	34	長野県	諏訪市四賀7120-5	0266-52-5147
42	林 善 伸	35	神奈川県	相模原市御園4-9-14	042-747-0737
43	渡 部 晴 雄	35	福島県	福島市仁井田字谷地南39-4 レストワールド仁井田A302	024-545-7234
44	本 多 守	35	福島県	東白川郡矢祭町関岡字滝ノ沢53	0247-46-3581
45	松 本 健 志	35	長野県	北安曇郡白馬村北城828-36	0261-72-9953
46	宮下登志博	35	福井県	丹生郡朝日町気比庄29-16-9	0778-34-5190
47	広 瀬 昭 彦	35	長野県	北安曇郡美麻村18829-1-101	0261-29-2366
48	太 田 正 春	35	青森県	中津軽郡岩木町宮地字沢田177	0172-82-4179
49	宮 田 一 也	35	栃木県	八千代市萱田町613-40-104	047-483-3981
50	岩 井 康 雄	35	島根県	邑智郡瑞穂町市木1983	0855-85-0605
51	日 野 広 和	36	島根県	邑智郡瑞穂町市木2168-1	0855-85-0635
52	中 島 敦	36	山梨県	裾野市水窪303-8	055-992-2233
53	和 田 徹	36	兵庫県	城崎郡日高町太田985-1	0796-45-0697
54	藤 原 哲 郎	37	東京都	葛飾区東新小岩1-4-16-1302	03-3694-7595
55	阿 部 充	37	山形県	西村山郡朝日町常盤323-1	0237-67-7174
56	渡 部 康 孝	37	福島県	大沼郡金山町横田字居平648	0241-56-4121
57	谷 川 和 隆	37	長野県	北安曇郡白馬村北城6451-4	0261-72-6873
58	大 内 隆 雄	37	東京都	東村山市萩山町3-30-1	042-345-2182
59	志 藤 宜 徳	37	山形県	西村山郡朝日町玉ノ井丁181	0237-68-2506
60	関 由 加 里	38	東京都	小平市鈴木町1-511-21	042-325-3255
61	栗 城 和 夫	38	福島県	大沼郡金山町小栗山字堂平2116-1	0241-54-2712
62	太 田 垣 修	38	兵庫県	美方郡美方町大谷260	0796-97-2305
63	吉 村 一 郎	38	長野県	諏訪市上諏訪9056-5	0266-52-7514
64	石 川 恭 代	38	神奈川県	川崎市中原区中丸子714	044-411-7579
65	栗 田 司	38	福島県	大沼郡金山町水沼字下大牧2435	0241-55-3426
66	原 田 秀 行	38	東京都	上尾市今泉1-28-22	048-725-3021
67	木 村 秀 史	39	青森県	青森市螢沢17-32	017-741-3879
68	佐 藤 俊 寿	39	埼玉県	熊谷市瀬南29-1 グリーンハイツ101	048-527-6094
69	浦 住 英 雄	39	福島県	伊達郡月舘町布川字宮ノ前3-13	024-572-2160
70	星 典 広	39	福島県	岩瀬郡天栄村湯本字居平41	0248-84-2616
71	山 川 正 一	39	神奈川県	横須賀市野比3-36-8-407	0468-49-5386
72	金 子 弘 之	39	群馬県	利根郡昭和村糸井7527-1	0278-24-7236
73	井 口 靖 規	40	兵庫県	宍粟郡千種町岩野辺1558-2	0790-76-2229
74	入 澤 与 志 男	40	群馬県	利根郡片品村越本1717	0278-58-2432
75	田 邊 潤	40	神奈川県	秦野市堀川176-16	0463-87-5458
76	高 橋 直 喜	40	宮城県	玉造郡鳴子町鬼首字山崎17	0229-86-2964
77	塩 澤 好 彦	40	静岡県	焼津市石脇上94-2	054-627-9022
78	福 山 敏 彦	40	兵庫県	宍粟郡千種町七野292	0792-76-3560

## 研 修 会 参 加 名 簿

No.	氏 名	年齢	所属県連	住 所	T E L
79	志 藤 靖 則	40	山形県	西村山郡朝日町三中乙257	0237-67-7615
80	清 水 正 志	41	群馬県	利根郡水上町谷川118	0278-72-4583
81	茂 木 敏	41	群馬県	利根郡水上町鹿野沢637	0278-72-4546
82	鶴 見 一 雄	41	栃木県	塩谷郡藤原町高原238	0288-78-0285
83	市 川 久 司	41	長野県	岡谷市田中町2-7-8	0266-23-3701
84	菅 家 浩	41	福島県	南会津郡伊南村内川字居平73	0241-76-2976
85	木 山 葉 野 人	42	兵庫県	宍粟郡千種町西河内875	0790-76-2881
86	正 木 勝 博	42	福島県	安達郡東和町太田字五福田10	0243-47-3289
87	原 田 敦	42	福島県	郡山市喜久田町堀之内字柰田23-3	024-959-3121
88	高 瀬 勝 則	42	茨城県	水戸市大塚町1053-2	029-253-0210
89	小 林 房 信	42	福島県	安達郡白沢村糠沢字光が丘1-39	0243-44-4088
90	蜂 谷 耕 一	43	山形県	山形市十文字28	023-686-5322
91	原 正 彦	43	長野県	小県郡丸子町長瀬1806-13	0268-42-4818
92	織 田 久	43	東京都	東大和市向原1-10-24	042-565-5898
93	山 本 美 苗	43	埼玉県	さいたま市神明2-14-3-801	090-8940-7524
94	園 田 敬 司	43	埼玉県	さいたま市大戸3-1-18	048-824-6323
95	林 勝 久	43	群馬県	利根郡月夜野町下津2012-4	0278-62-0439
96	武 藤 信 也	44	福島県	二本松市茶園2-278-1	0243-23-1663
97	岡 藤 美 智 明	44	兵庫県	城崎郡日高町万場823	079-45-0233
98	佐 藤 公 一	44	神奈川県	秦野市堀山下517-8	0463-88-9468
99	清 宮 幸 雄	44	埼玉県	大宮市堀の内2-197-1	048-648-7349
100	平 瀬 卓 哉	44	兵庫県	宍粟郡山崎町葛根1208	0790-67-0510
101	田 澤 秀 恭	44	青森県	弘前市松原東1-9-31	0172-36-5072
102	牛 山 勝 博	44	長野県	諏訪市上諏訪13338-80	0266-52-2865
103	岡 敏 行	44	兵庫県	城崎郡日高町岩中163-5	079-642-0844
104	保 坂 充	44	栃木県	那須郡塩原町湯本塩原233	0287-32-2483
105	大 久 保 康 男	44	東京都	小平市学園西町2-8-23	042-342-2971
106	小 山 敏 幸	44	福島県	岩瀬郡天栄村湯本字居平59	0248-84-2117
107	柿 崎 行 則	44	青森県	青森市富田5-27-17	017-781-6727
108	会 沢 良 二	45	茨城県	那珂郡那珂町菅谷4445-2-202	029-295-6963
109	稲 村 豊 作	45	福島県	耶麻郡猪苗代町字東町裏4707	0242-62-4623
110	白 取 裕 士	45	青森県	青森市原別1-6-8	017-736-5193
111	竹 中 静 夫	45	兵庫県	城崎郡日高町山田642	0796-45-0127
112	笠 原 森 吉	46	群馬県	利根郡片品村越本1186	0278-58-2365
113	古 畑 清 美	46	群馬県	吾妻郡草津町草津464-1261	0279-88-8246
114	三 上 久 和	46	青森県	青森市金沢5-33-9 みどり荘5	017-722-2976
115	遠 藤 清 実	46	山形県	西村山郡朝日町玉ノ井丙255	0237-68-2992
116	門 馬 治 夫	47	福島県	二本松市細野80-46	0243-23-5652
117	岡 田 尚 士	47	兵庫県	宍粟郡安富町安志72-2	0790-66-3629

## 研 修 会 参 加 名 簿

No.	氏 名	年齢	所属県連	住 所	T E L
118	栗田 吉雄	47	福島県	大沼郡金山町本名字上の台336	0241-54-2931
119	西村 誠	47	福井県	南条郡今庄町今庄59-8-1	0778-45-0228
120	安原 勝則	47	兵庫県	宍粟郡千種町千草55-2	0790-76-2116
121	佐竹 亮一	47	山形県	西村山郡朝日町松程288	0237-67-7311
122	安斎 孝吉	48	福島県	二本松市上竹1-297-5	0243-23-1596
123	志藤 政喜	48	山形県	西村山郡朝日町玉ノ井丁193	0237-68-2586
124	片平 郁雄	48	福島県	福島市方木田字方木田23-1	024-546-4897
125	斑目 敦子	48	東京都	文京区千石2-33-2-207	03-3941-6410
126	栗城 昭義	48	福島県	会津若松市居合町13-1-9	0242-24-0326
127	阿部 孝男	49	福島県	耶麻郡北塩原村檜原剣ヶ峯1093	0241-32-2003
128	谷脇 京子	49	埼玉県	さいたま市三室2181-3-25	048-875-5045
129	播磨 清美	49	青森県	中津軽郡相馬村坂市字亀田102-2	0172-84-3434
130	小野 慶治	49	青森県	青森市佃1-12-5	017-741-7379
131	尾畠 正夫	49	兵庫県	宍粟郡千種町河呂1020	0790-76-2779
132	高野 栄次	49	福島県	二本松市榎戸1-40	0243-22-4254
133	後藤 泰彦	50	群馬県	吾妻郡草津町前口529-16	0279-88-9530
134	伊藤 清美	51	埼玉県	足立区島根2-24-8	03-3883-6484
135	跡辺 満則	52	宮城県	横浜市旭区川井本町119	045-951-3591
136	望月 信雄	52	静岡県	清水市草ヶ谷299-5	0543-66-9301
137	久納 孝雄	52	福島県	二本松市永田才木251	0243-22-3729
138	星 義夫	53	青森県	八戸市市川町字桔梗梗野上3-51	0178-28-8578
139	鈴木 孝造	53	静岡県	焼津市中里418	054-628-9128
140	館下 松好	53	福島県	安達郡大玉村大山字木ノ下65	0243-48-2976
141	手塚 孝子	53	東京都	品川区南大井2-8-6-806	03-3762-4427
142	白取 啓一	54	青森県	弘前市千年4-15-22	0172-87-5419
143	上垣 利幸	54	兵庫県	宍粟郡波賀町戸倉66	0790-73-0033
144	西脇 主一郎	54	京都府	京都市伏見区淀新町589-30	075-631-5466
145	高井 秀子	54	青森県	青森市小柳1-18-24	017-742-7290
146	鈴木 隆司	54	福島県	白河市外薄葉15-1	0248-27-0316
147	石田 世喜夫	55	福島県	安達郡安達町油井字道光内11-7	0243-23-4511
148	梅原 茂	55	青森県	青森市自由ヶ丘2-16-15	017-741-4392
149	安田 伸	55	福島県	安達郡大玉村大山字南小屋3	0243-48-3426
150	長内 忠	56	青森県	青森市妙見3-7-13	017-738-7824
151	小林 正彦	58	福島県	二本松市成田日向127-4	0243-22-3574
152	常木 武志	58	福島県	二本松市本町2-171	0243-22-1437
153	加藤 昭光	59	愛知県	瀬戸市松原町2-53	0561-21-4601
154	菊地 栄一	60	福島県	二本松市上竹1-185	0243-22-4669
155	岸 治夫	61	東京都	昭島市朝日町3-11-16	042-541-8278
156	西沢 弘志	62	青森県	弘前市悪戸字中野15	0172-34-8108

# 歓 迎

2 0 0 3

## S A J 公 認 パ ト ロ ー ル 研 修 会 全 国 ス キ ー パ ト ロ ー ル 技 術 競 技 大 会

- ・ 富士急安達太良観光株式会社
- ・ 岳温泉観光協会
- ・ 福島県スキー連盟  
会 長 大 内 進
- ・ 福島県スキー連盟  
理 事 長 田 口 良 一
- ・ 福島県スキー連盟 教育本部  
部 長 五 十 嵐 良 典
- ・ 福島県スキー連盟 教育本部安全対策部  
部 長 栗 城 啓 一
- ・ S A J 公 認 あ だ た ら 高 原 ス キ ー 学 校  
校 長 大 内 進
- ・ 福島県スキー連盟 二本松スキークラブ  
会 長 根 本 勲
- ・ 福島県スキー連盟 岳温泉スキークラブ  
会 長 鈴 木 安 一
- ・ 福島県スキー連盟 本宮スキークラブ  
会 長 後 藤 邦 夫
- ・ あ だ た ら 高 原 ス キ ー 場 パ ト ロ ー ル 隊  
一 同



あだたら高原 **岳温泉**



# 湯めぐり、茶めぐり、味めぐり

ご宿泊者対象・旅館でお買い求め下さい！

**湯めぐり手形** (1,200円)  
**新発売!**

手形1枚で、ご宿泊旅館の他に、  
岳温泉湯めぐり参加各旅館の  
お風呂を3つまでご堪能いただけます。



★抽選で「ペア宿泊券」などプレゼント！「このノボリが目印です」  
湯めぐり参加旅館フロントに備え付けの抽選箱に、湯めぐり手形  
に付いている湯めぐりの手引きを投函してください。毎月抽選で  
ペア宿泊券はじめ豪華景品が当たります。

湯めぐり途中の温泉街でちょっと一服。

**歩いて楽しむ  
あだたら高原**

茶めぐり



温泉街の各店舗自慢のお茶やお菓さんも楽しみください。

【岳温泉の旅館】



【生ゴミ】

◆生ゴミを細かく分別します



【有機肥料】

◆3ヶ月以上かき有機肥料に熟成

環境リサイクルの流れ



【無農薬有機野菜】

◆再び岳温泉の旅館に出荷



【無農薬栽培】

◆安達太良の元気な大地で栽培



【生産者】

◆有機肥料を生産者に届けます

## 引き湯の名湯「岳温泉」

高村光太郎「智恵子抄」にも謳われる安達太良山の8合目、黒鉄小屋の源泉から湧き出ている天然温泉です。約8kmを引き湯し、まるで肌に優しい温泉をお楽しみいただいております。泉質は全国でも珍しい「酸性泉」。神経痛、リウマチ、胃腸病、皮膚病に効く他、美肌の湯としても知られております。

<p>ホテル <b>光雲閣</b></p> <p>☎ 24-2101 ■55室/300名様</p> <p>URL <a href="http://www.naf.co.jp/kouunkaku">http://www.naf.co.jp/kouunkaku</a></p> <p>あぶくま山系を望む展望風呂からの眺めは抜群。情緒たたく料亭では旬の味覚も堪能できます。クラブあり。</p>	<p>庭園の宿 <b>松溪苑</b></p> <p>☎ 24-2311 ■33室/150名様</p> <p>URL <a href="http://www.shoukeien.com/">http://www.shoukeien.com/</a></p> <p>松の古木のある庭園を囲むように建てられた宿。離れもあり。四季の庭は素晴らしい。地元素材にこだわった料理を提供。</p>	<p>あだたらの宿 <b>扇や</b></p> <p>☎ 24-2001 ■24室/100名様</p> <p>URL <a href="http://www.dion.or.jp/oogiya/">http://www.dion.or.jp/oogiya/</a></p> <p>「野の花一輪香る宿」まろやかな源泉泉。全て手造り、無農薬野菜を取り入れた、旬の季節料理が好評です。</p>
<p>陽日の郷 <b>あづま館</b></p> <p>☎ 24-2211 ■95室/555名様</p> <p>URL <a href="http://www.azumakan.com/">http://www.azumakan.com/</a></p> <p>快適で爽やかな旅館。室内プールやナイトラウンジなど、リゾート気分が満喫できます。貸切露天風呂もあります。</p>	<p>東三番館</p> <p>☎ 24-3311 ■40室/193名様</p> <p>URL <a href="http://www.azumakan.com/sanbankan/">http://www.azumakan.com/sanbankan/</a></p> <p>手作りの温かさが伝わる家庭料理が自慢。隣接のあづま館の室内プールや大浴場・露天風呂などもご利用できます。</p>	<p>ホテル <b>安達屋</b></p> <p>☎ 24-2121 ■56室/300名様</p> <p>URL <a href="http://www.naf.co.jp/hoteladachiya/">http://www.naf.co.jp/hoteladachiya/</a></p> <p>四季の移ろいを楽しめる庭園のある純和風の宿。落ち着いた雰囲気のある館内には団体で貸切できるクラブがあります。</p>
<p>御宿 <b>花かんざし</b></p> <p>☎ 24-2110 ■15室/46名様</p> <p>URL <a href="http://www.safins.ne.jp/kunugi/">http://www.safins.ne.jp/kunugi/</a></p> <p>大正ロマンを感じる個性的な宿。昔の建物を利用した客室はそれぞれ意匠が異なり、懐石料理が堪能できます。</p>	<p>ふるさとのやすらぎの宿 <b>くらり</b></p> <p>☎ 24-2225 ■27室/120名様</p> <p>URL <a href="http://www.viewhotels.co.jp/kirari/">http://www.viewhotels.co.jp/kirari/</a></p> <p>水車や田舎風の建物が目をひく宿。中は近代的で和・洋2タイプの客室がある。真心こもった料理と寛ぎがあります。</p>	<p>まごころの宿 <b>宝龍荘</b></p> <p>☎ 24-2131 ■22室/140名様</p> <p>URL <a href="http://www.naf.co.jp/horyuso/">http://www.naf.co.jp/horyuso/</a></p> <p>樹齢二千年！檜の露天風呂と、数種の名物料理がごございます。肩骨痛の癒し宿です。</p>
<p>くぬぎだいらホテル</p> <p>☎ 24-2626 ■72室/40名様</p> <p>URL <a href="http://www.safins.ne.jp/kunugi/">http://www.safins.ne.jp/kunugi/</a></p> <p>ラロリングのロビーが洗練された雰囲気のある館内には、ダイニングも出来るインドアプールあり。野草露天風呂も好評。</p>	<p>鏡が池 <b>翠山亭</b></p> <p>☎ 24-2008 ■49室/295名様</p> <p>URL <a href="http://www.naf.co.jp/kagamigaike/">http://www.naf.co.jp/kagamigaike/</a></p> <p>ヒマラヤ大連りを降りた鏡ヶ池のほとりにあるホテル。全客室から望める安達太良連峰の眺めが四季折々に美しい。</p>	<p>あだたら高原 <b>富士急ホテル</b></p> <p>☎ 24-2246 ■30室/126名様</p> <p>URL <a href="http://www.naf.co.jp/adatara/">http://www.naf.co.jp/adatara/</a></p> <p>標高950m。静かな緑に囲まれ、高台に建てられた眺めの宿で日の出、あぶくま山系の大パノラマを堪能できます。</p>
<p>政府管掌健康保険 <b>ヘルシーパル二本松</b></p> <p>☎ 24-2234 ■20室/39名様</p> <p>テニスコート、トレーニングジムのある温泉保養センター。サウナ、露天風呂有。客室は、和、洋、和洋の3タイプ。会議可。</p>	<p>国民年金健康保養センター <b>阿多多羅</b></p> <p>☎ 24-2306 ■22室/95名様</p> <p>URL <a href="http://inf.fukushima.fukushima.jp/adatara/">http://inf.fukushima.fukushima.jp/adatara/</a></p> <p>大自然に囲まれた緑豊かな環境と気軽に利用できるリーズナブルな価格が魅力。大会会場や会議室施設も充実。</p>	<p>あだたらふれあいセンター</p> <p>☎ 24-2226 ■27室/60名様</p> <p>URL <a href="http://www.inf.fukushima.fukushima.jp/fureai/">http://www.inf.fukushima.fukushima.jp/fureai/</a></p> <p>四季の風と薫りがとりまく自然豊かな環境。客室は和・洋の2タイプ。会議室やテニスコートも2面完備。</p>

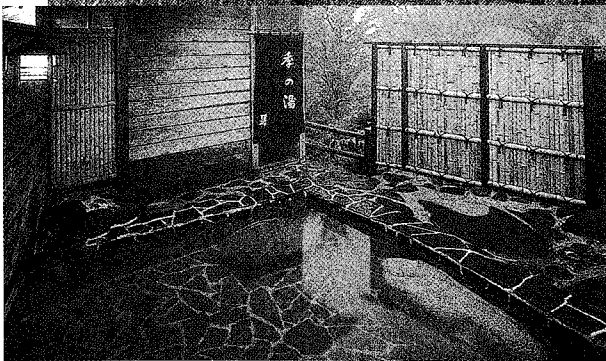
## 岳温泉観光協会・岳温泉旅館協同組合

〒964-0074 福島県二本松市岳温泉1-16 TEL(0243)24-2310 FAX 24-2911  
<http://www.inaka.co.jp/dake-spa/>

# 彩り映える舞の宿

福島二本松  
岳温泉

全景



露天風呂「季の湯」

大浴場「夢の湯殿」



【泉質】単純酸性泉  
【効能】胃腸病、神経痛、皮膚病、火傷、切り傷

## 施設のご案内

- 客室数五十六室
- 収容三百名様
- ロビーラウンジ「四季の花」
- 能舞台「黒塚」
- 男女大浴場「夢の湯殿」
- 男女露天風呂「季の湯」
- 和食処「祭り亭」
- お茶処「舞衣」
- コンベンションホール「朝日」
- 大宴会場「安達太良」
- 中宴会場「安達ヶ原」
- 料亭「城下町」
- 貸切くらぶ「囃子」
- クラブ「黄昏」
- 売店「花の小路」
- ゲームコーナー
- 日本庭園
- 大駐車場完備

8888美和回 岳温泉

政府登録国際観光旅館 登録第811号  
日観連会員



ホテル **安達屋**

〒964-0074 福島県二本松市岳温泉1-8

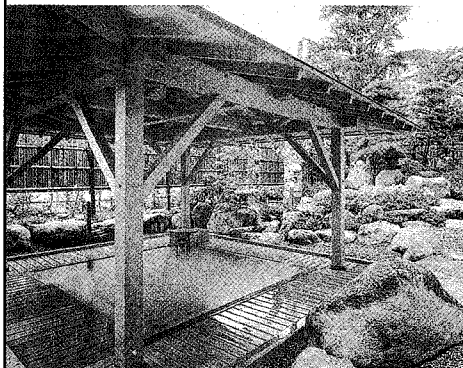
**TEL 0243(24)2121**

**FAX 0243(24)2478**

ホームページアドレス <http://www.naf.co.jp/hoteladachiya/>

“ほんとうの空”がある安達太良山。その麓に広がる、あだたら高原岳温泉は、スポーツリゾートとして、サイクリング、テニス、登山、そしてゴルフなど、輝く太陽の下で思う存分リゾートライフをお楽しみいただけます。また、陽日の郷あづま館のフィットネスクラブ「屋内プール」には、ジャクージーバスや日焼けサロンがあり、リゾート気分が満喫できます。

# 陽日の郷 あづま館



露天風呂



全景

施設のご案内

- 宿泊555名様 ●客室95室 ●大浴場「俳句の湯」(露天風呂・サウナ・湯上がりサロン)
- 大宴会場「安達太良」[阿武隈] ●中宴会場「入船」 ●小宴会場「くろがね」
- コンベンションホール「曙」 ●ボールルーム「櫻」 ●料亭7室 ●ラウンジ「森の泉」
- ロビーラウンジ ●歌声サロン「カンタカンタ」
- クラブ&カラオケ「ハンブティダンブティのワンダーランド」(カラオケパーティールーム「アリスの家」  
「トムの小屋」 「トゥインクルトゥインクル」) ●居酒屋「樵小舎」
- 屋内プール(日焼けサロン・ジャクージー) ●ライフスタイルショップ「ベルポア」
- 売店 ●専用グラウンド ●大駐車場 ●第一級防火設備完備

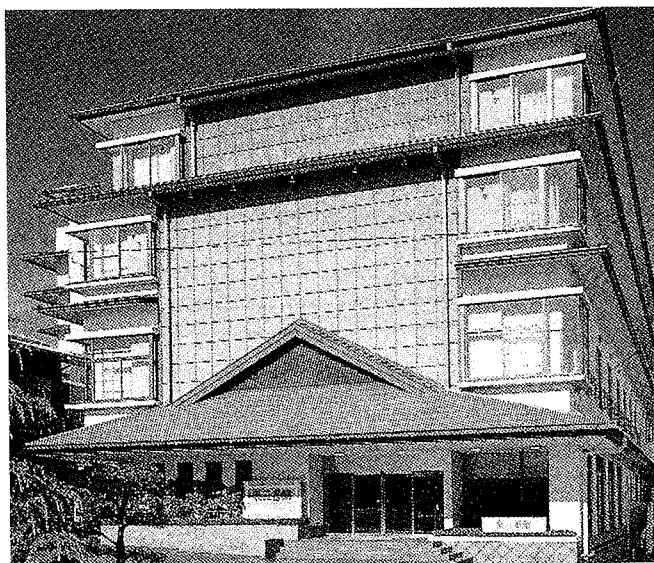
奏でます、  
感動リゾート  
シンフォニー

ふくしま 岳温泉  
あだたら高原

〒964-0074 福島県二本松市岳温泉1-5  
TEL 0243(24)2211 FAX 0243(24)2671  
<http://www.naf.co.jp/sanbankan/>  
e-mail smileaz@cocoa.ocn.ce.jp

# 気楽がいいね 笑顔がいいね あったか東三番館

ご夕食がお好きなコースから選べる  
一泊朝食付きB&BスタイルO.Kの宿!!  
お手頃価格で気軽にお泊まりいただけます。  
一泊朝食…5,000円～老若男女問わず!!



## 施設のご案内

宿泊200名様／客室40室  
大広間175畳／料亭  
ラウンジ／会議室  
大浴場（男女）／サウナ付  
バイプラバス／カラオケルーム  
駐車場完備（100台）

ふくしま  
あだたら高原 岳温泉

# 東三番館

HIGASHI SANBANKAN

〒964-0074 福島県二本松市岳温泉1の7  
TEL 0243(24)3311 FAX 0243(24)3580  
<http://www.naf.co.jp/sanbankan/>



Asahi  
アサヒビール

# この味、辛口。 うまさが違う。

キレがある。鮮やかなノドごしがある。雑味のない  
しっかりとした味がある。だから、一杯目のうまさ  
がいつまでも楽しめる。洗練されたクリアな味、辛口。  
何杯飲んでも、うまさが続く。スーパードライ。

SUPER  
“DRY”



すべては、お客さまの「うまい!」のために。

[www.superdry.jp](http://www.superdry.jp)

○お客様相談室 ☎0120-011121 アサヒビール株式会社

ビール 飲酒は20歳になってから。あきかんはリサイクル



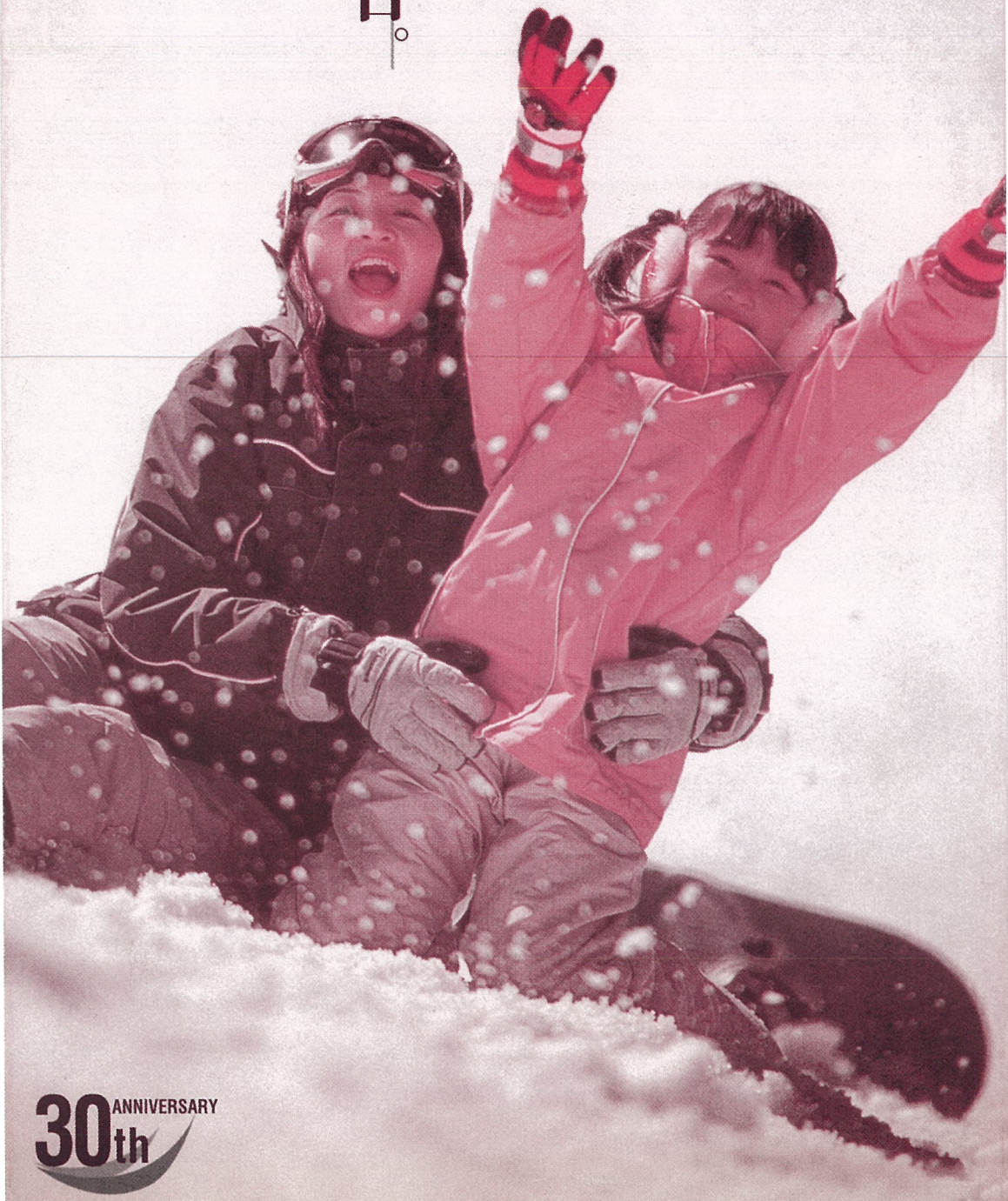
○自動販売機による酒類の販売は午後11時から午前5時まで停止されています。

My Powdersnow Brand

# Adatara Snow Resort

あだたら高原スキー場

冬に遊ぶ日。



30<sup>th</sup> ANNIVERSARY